

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 インプラント治療の経過と考察

演者名 川崎俊明

日 付 2007年8月28日

keywords

1. インプラント
2. 咬合再構成
3. 下顎位

抄 録

昨今の歯科医療はインプラント治療や審美修復治療が主流となってきた、実際に患者さんのニーズや歯科材料の開発もこれらを中心に推移してきている。

しかしながら、我々歯科医師の使命は患者の顎口腔系の健康の維持・安定が第一ととらえると、先ず必要なことは患者の口腔内外の状況の正確な把握とそれに基づく診断である。

インプラントや修復治療は単なる治療のオプションにすぎない。

正確な診断なしでは予知性のある治療結果は期待できない。今一度原点に戻って考えてみたい。